

『浜玉中三訓』
《学校教育目標》

時間 掃除

あいさつ

《時を守り 場を清め 礼をつくす》



『持続可能な社会の創り手となる生徒の育成』

《めざす生徒像》豊かな心で、未来を切り拓く生徒

◆ 4月が終わります ◆

早いもので4月が終わろうとしています。これまでの生徒たちの状況をお知らせします。○印は好印象のこと、△印は今後の行動や改善を期待したいことです。

- 元気よく朝の挨拶をする生徒が多い(○廊下ですれ違った際、会釈やこんにちはと声掛けがある)
- 特に1年生の挨拶がよい(○立ち止まって会釈をしてくれる)
- ぎりぎりに登校することなく登校完了が早い(△走って校門を通らざるを得ない生徒もいる)
- 昼休みは、グラウンドで元気に遊んでいる生徒が多い(△道路にボールが出てしまうことも…)
- 部活動をしっかり頑張っている(△下校完了時刻にやや遅れる部がある)
- スムーズで中学生らしいスタートがきれっている(△上級生は1年生の手本となるような行動を)

◆ 交通安全について ◆

4月の全校集会(4月19日)では、交通安全について話をしました。

① 校門前の道路横断について

ご存じのように、校門前には横断歩道がありません。横断歩道の設置については、新校舎が出来た当初から毎年度、行政にはたらきかけていますが、実現しないままとなっています。理由は、校門から西に30mほどのところに既に横断歩道が設置されているため、横断歩道間の距離が短すぎるためです(警察からの説明では、現在の法律では設置できないとのこと)。

車での送迎については、市営駐車場での降車をお願いしていますので、多くの生徒が横断歩道のないところを渡ることが多いと言えます。遠回りにはなりますが、時間に余裕がある場合は、「急がば回れ」のことわざのとおり、横断歩道を渡ってほしいものです。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

② 自転車乗車時のヘルメットについて

4月から自転車のヘルメット着用が努力義務になり、町内でも多くの方がヘルメットを着用し乗車されているのを見かけるようになりました。理由の1つとして、転倒した際、頭部のけがで重症を負ったり亡くなったりする方が多いことが挙げられます。あるデータによると、自転車乗車中の事故でなくなった人の6割は頭部のダメージ。そして、ヘルメットを着用していない場合の致死率は着用していた場合の2.2倍となっています。

その他、自転車の並走で車や歩行者の通行の妨げになっている、減速せずに道路に飛び出した等、地域の方からの連絡を受けることが多いと言えます。自転車通学を許可している生徒には、ヘルメット着用(顎ひもまで)も含め、自転車乗車時のマナーを十分守ってもらう必要があります。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 明日、授業参観・PTA総会を開催します ◆

明日(4月28日)は、5時間目(13:40~)に1・2年授業参観及び3年進路説明会を開催します。また、14:45からPTA総会が開催されます。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

■生徒が帰った職員室では、授業準備や学級事務など夜遅くまで仕事が続く先生たちの姿がある■先日の夜、服部先生の周りを数人の職員が囲んでいた■いい雰囲気では話が弾んでいたので写真をパシャリ■会話は教材研究の話だったらいい■楽しそうに仕事の話ができる先生方に敬服するばかりである(イタル)